

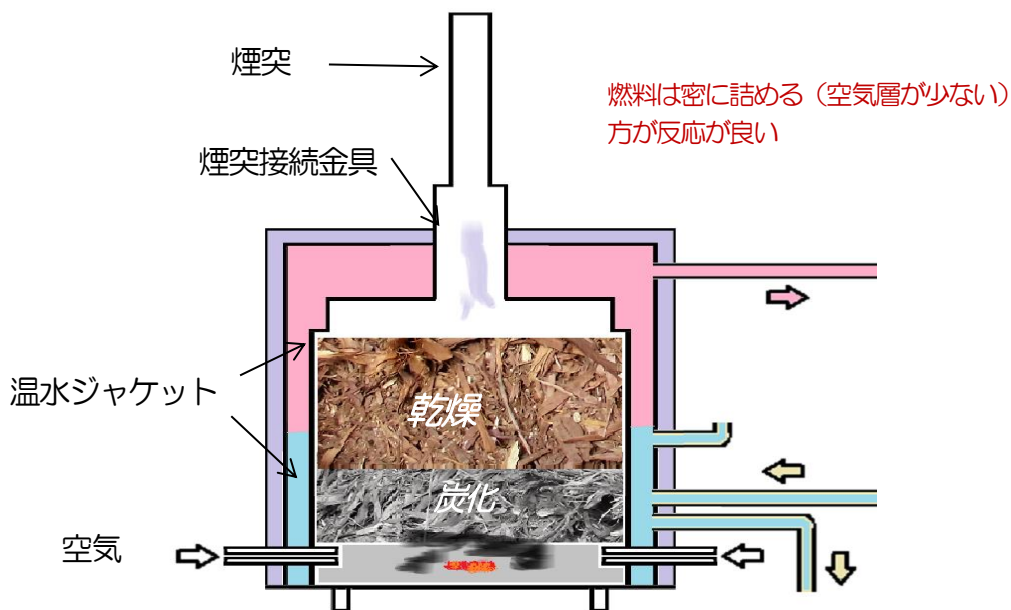
# バークが使える！ 有機物分解温水機

**熱を逃さず、湯沸かし&保温。 燻焼で 90℃超 達成！**

磁気を使った炭化炉（有機物分解炉）から 最大限に熱を取り出す工夫をしました。

時間をかけてバークを乾燥させ 分解して熱を連続して取り出す還元性雰囲気炉です。

稲を刈り取られた田んぼでよく見かける風景である もみ殻を燻炭化する原理です。



- 作業 1. 水を切り泥を除去したバークを始業時と終業時に また炉内のバークが減少した分を投入します  
2. 灰出し (1回/週) 3. 煙突掃除 (2回/月)

問題点：燃焼炉と違い炉内温度が高温でないの

1. 白い煙と炭焼きの臭いが出続けます
2. タールが煙突と煙突接続金具に溜まります

熱量：12,000kcal/h (安定状態) →薪ストーブ2台分

ランニングコスト：23,056 円/月 外部支出額 (ユーザー様の人件費は含みません)

: 8,856 円 (電気代) + 4,200 円 (保守点検) + 10,000 円 (タール除去)